

林業アカデミーふくしま

背景

- ・ 森林の再生、林業・木材産業の成長産業化の実現
- ・ 新たな森林管理システムへの対応
- ・ 新規林業就業者の減少

人材の確保・育成が喫緊の課題



林業研修拠点を早急に整備

育成する人材像

- ① **実践力を有し、安全に現場作業を行える『人財』**
- ② **地域の森林経営管理（マネジメント）を担う『人財』**

研修内容

就業前長期研修(1年間)

※高卒以上の林業就業希望者向け

- 森林・林業に関する知識・技術の習得
- 林業に必要な資格取得
- インターンシップ
- 定員：15名程度

【令和4年度開講】

短期研修(テーマ別講座)

※市町村職員、林業従事者向け

- 実務に必要な知識の習得
- 経営管理能力向上、先端技術習得
- 地域の森林経営コーディネート力養成
- 定員：講座ごとに適宜設定

【令和3年度先行開講】

(既存施設を活用)

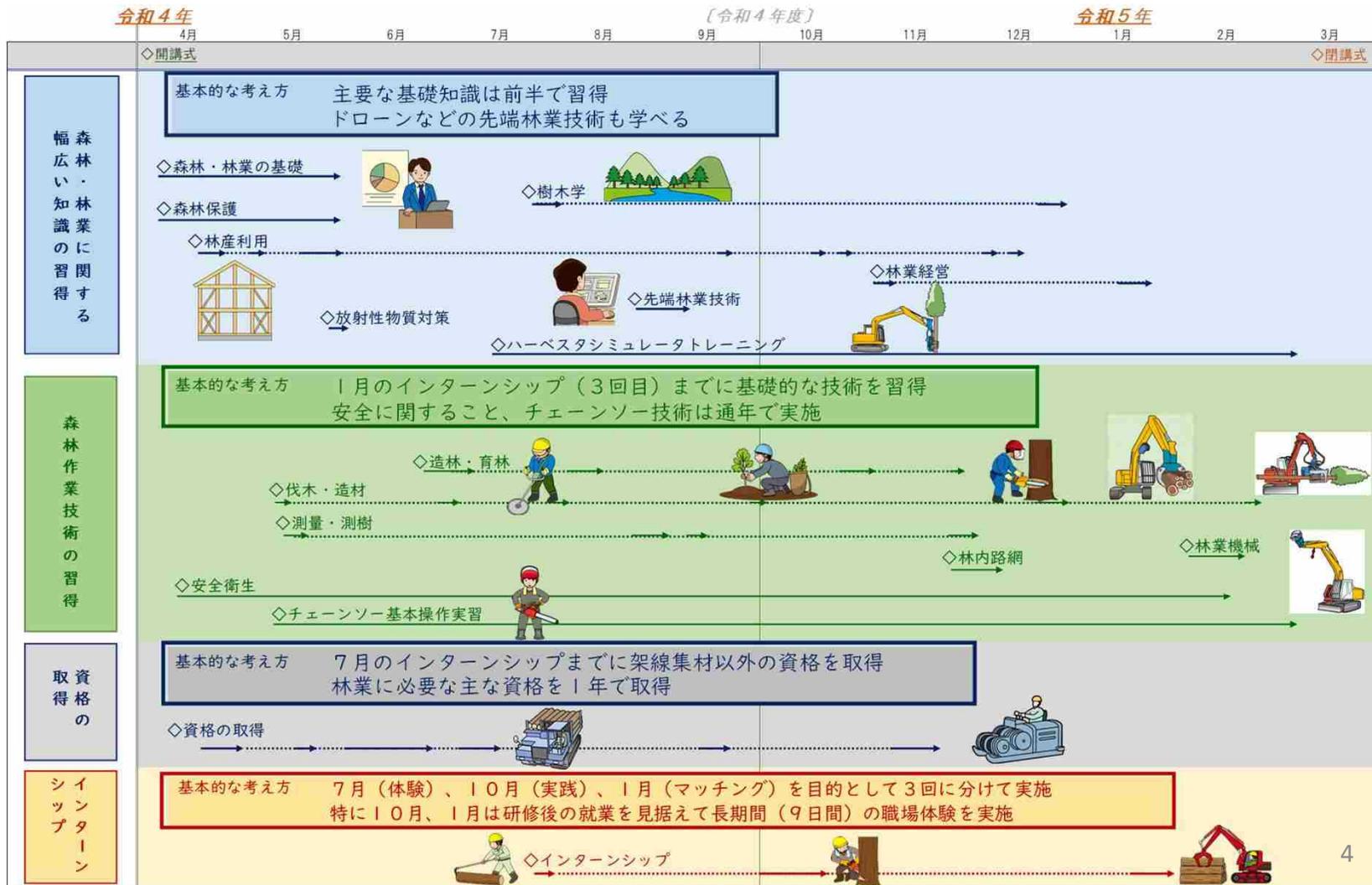
令和4年度 林業アカデミーふくしま 短期研修実施計画及び研修内容		
研修講座	主な内容	主な対象者
1 森林・林業の基礎	森林・林業の基礎知識、優良林業事業者・木材市場等現地研修、森林・林業施策における市町村の役割 等	市町村林務担当職員 等 (初任者レベル)
2 森林計画制度	森林計画制度、市町村森林整備計画の実行管理（森林経営計画、林地台帳、伐採届、森林土地所有者届）、森林境界明確化 等	市町村林務担当職員 等 (実務担当者)
3 森林整備事業の実務	森林整備事業の概要、ふくしま森林再生事業・広葉樹林再生事業、森林整備発注業務の実務、航空レーザー計測の林業への活用	市町村林務担当職員 等 (実務担当者)
4 森林経営管理制度の実務 (市町村対象)	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林経営管理制度に係る市町村の事務、意向調査の実施計画作成、経営管理権集積計画作成、所有者探索業務	市町村林務担当職員 (実務担当者)
5 森林経営管理制度の実務 (林業事業者対象)	森林経営計画制度・森林環境譲与税の概要、森林所有者への意向調査、経営管理実施権の配分	林業従事者 等
6 森林土木事業の実務	森林土木事業の概要（治山・路網） 林道施設災害復旧、監督業務におけるポイント、設計積算演習	市町村林務担当職員 (実務担当者)
7 測量・森林調査の基礎	測量・作図実習、森林調査実習	市町村林務担当職員 等 (実務担当者)
8 提案型集約化施業実践	提案型集約化施業の意義・進め方、目標林型と育林技術、集約化の実際、森林施業プラン作成、森林経営計画作成 等	森林施業プランナーを目指す者 等
9 路網整備と作業システム（基礎）	路網整備の必要性、路網設計・作設方法・施工管理、路網と作業システム、ICT技術 等	市町村林務担当職員（実務担当者）及び林業従事者 等
10 路網整備と作業システム（実践）	森林作業道作設の基礎、路網計画作成、森林作業道作設実習 等	森林作業道開設に関する指導者 を目指す者
11 森林・林業でのドローン活用 (基礎)	森林・林業でのドローン活用事例、航空法等の関係法令、ドローンの操縦方法、ドローンの基礎操縦・飛行撮影、オルソ画像作成	市町村林務担当職員及び 林業従事者 等
12 最先端の林業技術	大型ドローンによる苗木運搬、3Dレーザースキャナを活用した森林調査、路網設計支援ソフトを使用した線形計画	市町村林務担当職員及び林業従事者 等
13 安全な伐倒作業技術	伐倒練習機による安全かつ正確な伐倒技術を身につけるための反復実習	林業従事者 等 ※伐木等の業務に係る特別教育 修了者
14 高性能林業機械の操作	高性能林業機械の特性、安全な作業方法、搭乗型VRシミュレーターを使用した模擬操作	林業従事者 等

令和4年度 林業アカデミーふくしま 就業前長期研修

区分	科目	通番号	細目	講義時間			区分	科目	通番号	細目	講義時間			区分	科目	通番号	細目	講義時間		
				座学	実習	計					座学	実習	計					座学	実習	計
(1) 森林・林業に関する幅広い知識の習得	森林・林業の基礎	1	森林・林業の基礎	6	8	14	(2) 森林作業技術の習得	造林・育林	22	育苗	2	5	7	(3) 資格の取得	救命講習	39	救命訓練	5.5	11.5	17
		2	林業の仕事	1	6	7			23	造林・更新	3	21	24		刈払機	40	刈払い等業務の基礎	5	1	6
		3	林業の手道具	2	5	7			24	刈払機の取扱と安全性の追求	4	0	4		伐木	41	伐木等業務の基礎	9	9	18
		4	森林・林業政策	7	0	7			25	下刈、つる切、除伐、枝打	4	36	40		高性能林業機械等	42	機械集材、走行集材機械、伐木等機械、簡易架線の基礎	18	20	38
	5	樹木学、樹木調査	6	8	14	26			間伐	4	38	42	車両系建設機械		43	車両系建設機械運転技術	15	25	40	
	6	森林保護	5	9	14	27		チェーンソーの取扱と安全性の追求	—	17	17	不整地運搬車	44		不整地運搬車運転技術	9	4	13		
	7	木材流通概論(需給とSCM)	3	4	7	28		チェーンソー伐木造材技術	6	117	123	小型移動式クレーン	45		小型移動式クレーン運転技術	14	7	21		
	8	原木市場	2	3	5	29		広葉樹伐木造材技術	4	17	21	玉掛	46		玉掛け技術	11	6	17		
	9	木材加工	3	7	10	30		素材生産総合技術	7	0	7	墜落制止用器具	47		ロープ高所作業技術	4	3	7		
	10	木造建築	3	4	7	31		境界管理	5	5	10	ロープ高所作業	48		フルハーネス型安全帯使用作業	4	2	6		
	11	木質バイオマス利用	2	4	6	32	立木調査	4	6	10	架線集材	49	架線集材	56	62	118				
	12	きのこ生産	3	11	14	33	周囲測量(GNSS受信機、コンパスなど)	7	21	28	(3)資格の取得 計			151	151	301				
	13	薪・木炭生産	3	13	16	34	縦断・横断測量	2	19	21	(4) インターンシップの実施等	就業体験	50	就業体験(インターンシップ)	42	147	189			
	14	桐・漆生産	2	12	14	35	高性能林業機械運転技術	6	67	73		オリエンテーション	51	オリエンテーション	6	4	10			
	15	林業経営の基礎	2	26	28	36	林内路網	7	56	63		社会人教養	52	社会人教養	96	32	128			
	16	現場管理の基礎	10	0	10	37	安全の基礎	9.5	29.5	39		総合講義	53	地域貢献活動	0	14	14			
	17	林業ICTと森林GISの基礎	4	17	21	38	応急手当	1	6	7		54	森林文化	4	10	14				
	18	ドローン技術	2	19	21	(2)森林作業技術の習得 計			76	461	536	(4)インターンシップの実施等 計			158	209	367			
	19	森林3次元計測技術	2	19	21															
	20	ハーベスタシミュレータートレーニング	0	40	40															
	21	放射線物質対策	5	9	14															
合計																	457	1044	1501	研修時間 1251

林業アカデミーふくしま 長期研修カリキュラム (基本的な考え方と年間スケジュールについて)

- ・「安全」を最優先としたカリキュラム (各研修には原則教務担当職員が同行・補助)
- ・「適期」の研修を実施するとともに、各研修の「つながり」を意識
- ・「自己啓発」(自主学習)の時間(年間86時限)を設け、研修生の主体的な学習を促進



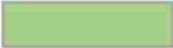
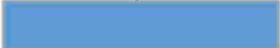
○就業前長期研修で取得できる資格の種類

1. 刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育
2. 伐木等の業務に係る特別教育
3. 走行集材機械の運転の業務に係る特別教育
4. 伐木等機械の運転の業務に係る特別教育
5. 簡易架線集材装置の運転の業務に係る特別教育
6. 機械集材装置の運転の業務に係る特別教育
7. 車両系建設機械運転技能講習
(整地・運搬・積込み用及び掘削用)
8. 不整地運搬車運転技能講習
9. 小型移動式クレーン運転技能講習
10. 玉掛技能講習
11. 林業架線作業主任者免許規程に定められた講習

林業アカデミーふくしま 研修施設の概要について



◇整備スケジュール

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
<u>測量・地質調査</u> 〔令和2年4月～12月〕			
<u>建築設計</u> 〔令和2年6月～3年5月〕			
<u>建設工事</u> 〔令和3年10月～4年8月〕			

○整備費用
約9億2千万円

◇施設整備
約8億3百万円

◇研修資機材・備品
約1億1千7百万円

◇建築設計

○基本設計・実施設計

・期間：令和2年6月22日～
令和3年5月7日

○受託

(有)大野建築設計事務所

◇建設工事

○工期：300日間

期間：令和3年10月29日～
令和4年8月24日

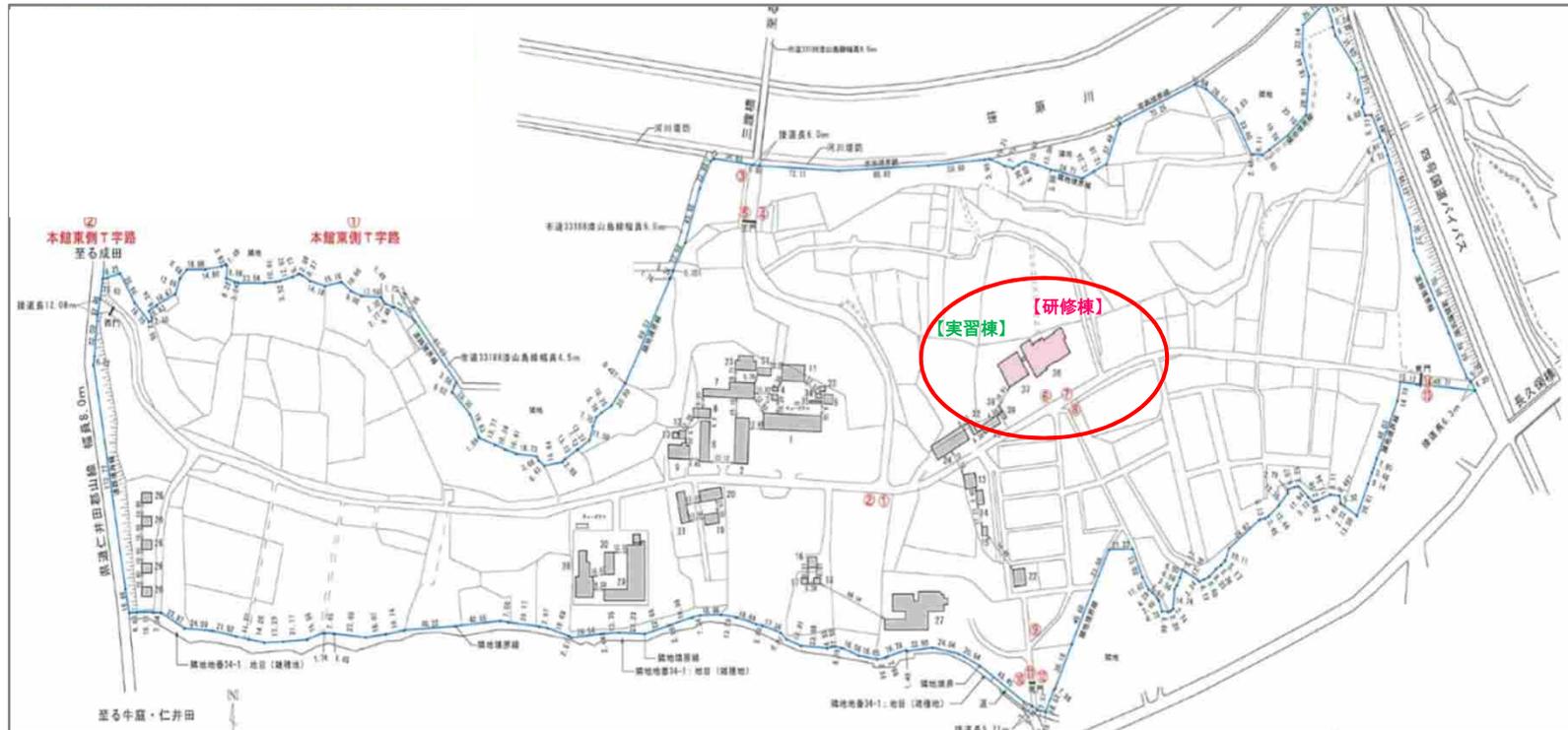
○施工

【建築】陰山建設(株)
【電気】高柳電設工業(株)
【機械】(株)エヌエス工業

○監理

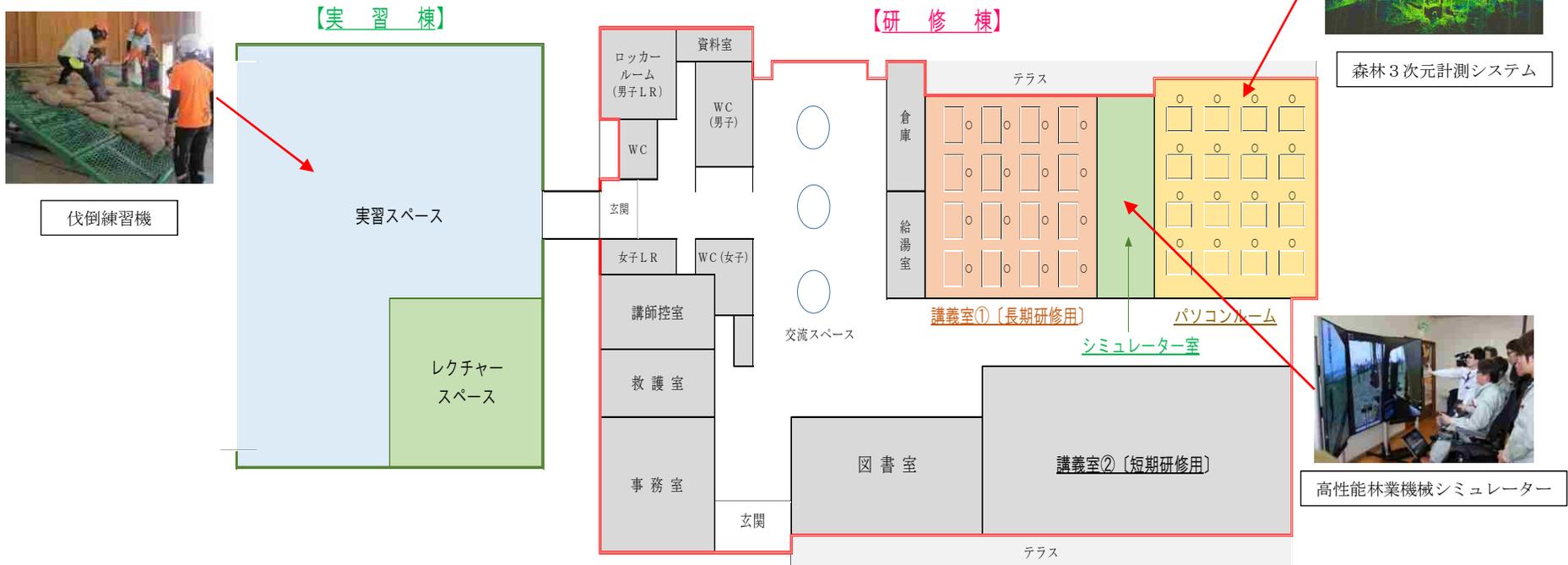
県中建設事務所 建築住宅部

林業アカデミーふくしま研修施設



- ◆立地場所 郡山市安積町成田字西島坂 地内（林業研究センター敷地内）
- ◆施設（床面積） 1325.20㎡（研修棟902.87㎡、実習棟422.33㎡）

＜林業アカデミーふくしま 施設平面図＞



◇研修棟〔902.87㎡〕



○施設概要

- ・ 長期研修講義室
- ・ ハーベスタ
シミュレーター
ルーム
- ・ O Aルーム
- ・ 大講義室
- ・ 図書室
救護室
- ・ シャワールーム
など

◇研修棟〔902.87㎡〕



交流スペース



図書室



長期研修講義室

○施設概要

- ・ 長期研修講義室
- ・ ハーベスタ
シミュレーター
ルーム
- ・ O A ルーム
- ・ 大講義室
- ・ 図書室
救護室
- ・ シャワールーム
など

◇研修棟〔902.87㎡〕



長期研修講義室



ハーベスタシミュレータ室



OAルーム



大講義室

○施設概要

- ・ 長期研修講義室
- ・ ハーベスタシミュレーター
ルーム
- ・ OAルーム
- ・ 大講義室
- ・ 図書室
救護室
- ・ シャワールーム
など

◇実習棟〔422.33㎡〕



○施設概要
全天候型の
専用実習施設

実習棟内には
各種訓練機器
を設置

◇実習棟〔422.33㎡〕



○施設概要

- ・天井部
部材同士を
三角形に
つなぎ合わせ、
変形しにくい
構造と大空間を
創出

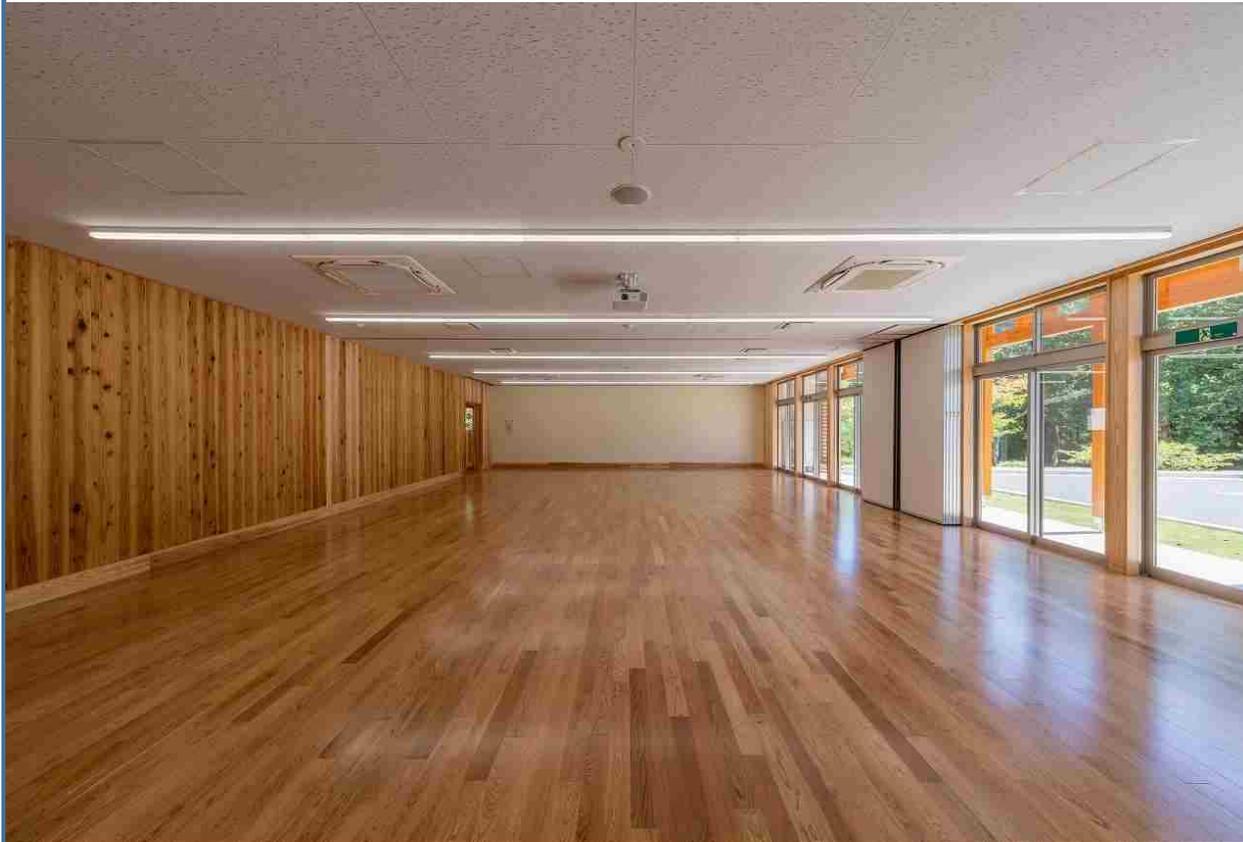
◇木材加工技術〔ウッドALC〕



幅 4.5 cm
(4.5 mm厚板 × 10枚)
厚み 10.5 cm
の集成材

研修棟外壁に
パネル材として
採用

◇木材加工技術〔縦ログ構法〕



角材同士をボルト
で結束したパネル
を縦に使用
研修棟内壁の
耐力壁に採用

大講義室
O A ルーム
の内壁に施工



◇シンボルツリー 〔玄関ロビー〕

『支え合う学びと技術のシンボル』
をコンセプトに、玄関ロビーに
シンボルツリーを設置

使用部材は、東京2020オリンピック・
パラリンピックの選手村で使用した
県産材をレガシー利用



林業アカデミー
ふくしまへの
ご支援とご協力



引き続きよろし
くお願いいたし
ます

